

③ 大町自然観察園

下総台地の谷津地形 放置された谷津田に造られた自然公園

【概要】大町自然観察園のある場所は、約 6000 年前の縄文時代には海が入り込んでいた下総台地特有の谷津地形である。人々の暮らしと密接にかかわってきた「里山」であり、長田谷津と呼ばれている。昭和 40 年代までは水田耕作が行われていたが、減反政策により放置され昔の湿地の状態に戻ってしまった。その休耕田を利用して昭和 48 年 3 月に自然公園が開設された。

【森林の特徴と見所・歴史文化】

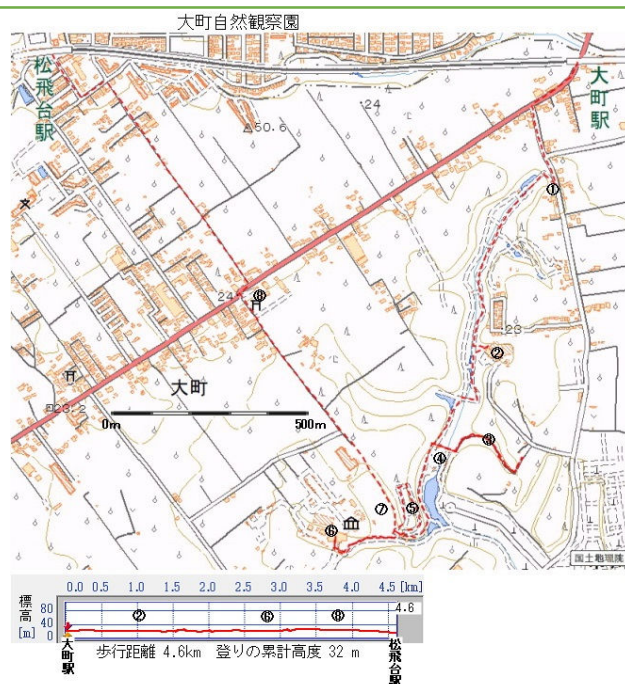
多くの谷津が本来の姿を失ってしまった今、ここは東葛地域に残されたほとんど唯一の貴重な谷津。谷の両側に続く斜面林は、かつての薪炭林としての雑木林で、次第に照葉樹林へと遷移が進んでいるところもある。澄んだ湧水の流れは、サワガニ、シジミ、ホタル、スナヤツメなどが生息する場となっている。遷移が進みすぎて開けた水面が無くなるのを防ぐため、茂りすぎた植物などを取り除く作業が市民の応援も募って行われているが、それでも明るい湿地部分の植物たちの様子はドラマチックに変化している。園路を歩くだけで多くの草花、樹木、昆虫や鳥など、豊かな自然を観察することができる。ヤマユリ鑑賞会、モミジ鑑賞会の期間のみ開放されるもみじ山の奥の民有林部分も素晴らしい里山風景だ。

その他にも見所がある。明るい湿地部分の植生は年々変化している。乾燥化した部分にはセイタカアワダチソウが多くなり、クズやフジも侵入してくる。管理の作業は行われているが、それでも変化していく植物たちの様子はドラマチック。ヤマユリ鑑賞会、モミジ鑑賞会の期間のみ開放されるもみじ山の奥の民有林部分も素晴らしい里山風景。日枝神社に抜ける小道はなかなか風情がある。

【コース紹介】

大町駅の改札を出て前の道、通称「梨街道」を左へ進む。最初の信号を、渡ってから左折しよう。間もなく右手に公園の入り口がある。①階段を下ると長田谷津の一番奥の部分だ。梨畑が広がる台地上に降った雨が斜面裾からしみ出してくる湧水がみられ、井戸水をくみ上げている池があり、ハンゲショウやフジバカマが見られる。越冬中のホソミオツネトンボがトクサの上に見つかったりする。細い谷を進むと典型的な谷津の風景が楽しめる。東側の斜面林はコナラ、イヌシデなどの落葉樹が多く、春の芽吹き頃、秋の色づき頃は特に美しい。足元に目をやれば春には小さな野草た

本サイトの記事・画像等の無断転載は禁じます。



ちの他にミズバショウ、サジオモダカ、ショウブ、コウホネ、ツリフネソウなど湿地性の植物も見られる。また園路からハンノキ、コブシ、ミズキ、エゴノキ、イヌザクラ、タチヤナギ、アカガシなどの樹木の枝先が手に取るように観察できる。ゆっくり歩いて鳥や虫たちも観察しよう。

途中の観賞植物園②は大温室、サボテン温室、休憩室などがある。ちょっと立ち寄ってみよう。2階の「長田谷津の生き物コーナー」では楽しみながら学習ができる。バラ園の手前、東側の林の中の道③にも少し入ってみよう。谷津の風景とは違った樹林の小道の景色を楽しめる。冬にはルリビタキなどの野鳥に会えるかもしれない。④バラ園は季節には美しい花も楽しみ休憩にはちょうど良い。池の向こう右手の「もみじ山」⑤にも足をのばそう。台地上にはモミジが植栽され、湿地部分とは違う季節の野草を見つけることができるだろう。ヤマユリとモミジの季節には特別に奥の民有地内も開放され、素晴らしい里山樹林の景観に出会える。時間があれば、動物園の入り口から自然

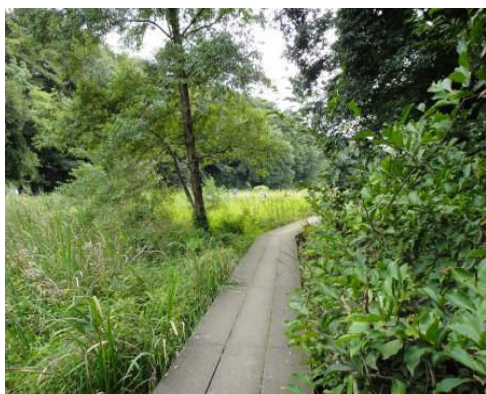
博物館⑥（無料）に入ってみよう。市川の自然をテーマにした展示がある。動植物園前からバスで帰ることもできるが、少し戻ってもみじ山の左手、グラウンド⑦を通りぬけさせてもらい少年自然の家から日枝神社⑧に抜ける道も、太い並木に囲まれた細く続く道で風情がある。日枝神社のある国道464号線通称「市川梨街道」に出たら松飛台駅または大町駅まで歩いて帰るか、バスも利用できる。



斜面の裾から染み出る湧水



次第に乾燥化が進み湿地の維持は難しい



園路から斜面の樹木を間近に観察できる



もみじ山では低地と異なる草花が見られる

【一口メモ】

このあたりは梨の生産地。梨の病気である赤星病の病原菌が冬はビャクシン類で過ごすため、予防のために、このあたりではビャクシン類（カイツカイブキ、タマイブキ、ビャクシン、クロイブキ、ハイビャクシンなど）の栽培が禁止されている。

コースで見られる主な植物等

【木本類】

シラカシ、アカガシ、シロダモ、スギ、ヒノキ、サワラ、ケヤキ、イヌシデ、コナラ、コブシ、ミズキ、クマノミズキ、ヤマザクラ、イヌザクラ、ムクノキ、ハリギリ、アオハダ、タチヤナギ、イヌコリヤナギ、ハンノキ、ウツギ、ハナイカダ、ムラサキシキブ、ガマズミ、ツリバナ、ニガキ、フジ、ヤブコウジなど

【草本類・シダ類】

オオマルバノホロシ、ヌマトラノオ、ホタルブクロ、ツリフネソウ、ハシカグサ、セントウソウ、クレソン、イヌショウマ、イボクサ、ミゾソバ、ニオイタデ、チダケサシ、キツネノカミソリ、ヤマユリ、ミズバショウ、サジオモダカ、ウキヤガラ、ユウガギク、ヒヨドリバナ、フジバカマ、ミソハギ、ツボスミレ、シュラン、キンラン、ギンラン、ホタルカズラ、オニスゲ、カサスゲ、ジュズダマ、ショウブ、コウホネなど

【その他】

カワモズク類

野外講座企画のための情報

JR 北総線 大町駅から徒歩3分

JR 総武線 本八幡駅または JR 武蔵野線

市川大野駅よりバスで動植物園行き終点下車